

### 現場のイメージ (士師 4:4-9)

イスラエルの民が、また、神様の前で悪を行い、危機を迎えたとき、女性の士師デボラが立てられました。デボラがバラクを呼んで、戦争に臨むように神様が指示されていることを伝えます。そのとき、バラクの反応は「いっしょに行ってくださいと行かない」というものでした。それゆえバラクは、神様が備えておられる祝福があったのに、それをのがしてしまう残念なことになりました。バラクは、神様が備えられた戦いに対して、自分勝手にまちがったイメージを持っていて、そのイメージに自分が縛られてしまったので、戦いに参加したのに、栄光を得ることができなかったのです。そのバラクの姿は、福音を持っていて、理解もしているのに、味わうことができないクリスチャンの姿と同じです。いま私たちは、バラクのようにする必要がないことを改めて確認しましょう。

神様はすべて完了されたキリストを私たちに与えてくださいました。そのキリストを信じて受け入れた者は、新しく造り変えられたいのちがある存在です。そのことを改めて確認して感謝しましょう。信者として契約を握り、現場に対するイメージを変えましょう。**現場は、勝利を大前提にして、神様が許された所です。霊的な戦場であり、神様が契約を成就するために信者に許された宣教地です。**それゆえ、どんな現場でも、そこは神様が与えてくださったプレゼントなのです。自分勝手に持っているイメージを変えましょう。私はすでにキリストの栄光が臨んでいて、その栄光をあきらかに表すために、現場を与えられたというイメージを持つようにしましょう。現場には、いろいろなかたちがあります。家庭、職場、学校など人間関係のつながりはさまざまなかたちをしています。都合もそれぞれで、

やりやすい所もあるでしょうが、ほとんどが偶像だらけで厳しくやりにくい所です。キリスト教であることを口から出せないところも、組織、制度が許されていない所もあります。遊びがメインの現場もあるでしょう。しかし、どんな現場であれ、神様が勝利を大前提にして与えてくださったプレゼントなのです。

**勝利の根拠**は私たちの条件ではなく、神様が約束されたとおりに、ともにおられる**イエス・キリスト**です。イエス・キリストが、世に勝ったと言われ(ヨハネ 16:33)、すべてを完了され(ヨハネ 19:30)、悪魔のしわざを打ちこわされました(ヨハネ 3:8)。この世



の神であるサタン、暗やみはすでに踏み砕かれています。これが私たちの勝利の根拠です。ヨセフは、奴隷の現場でも、刑務所の中でも勝利を大前提にした信仰を持っていました。世の計算や知識で見ようとするなら失敗してしまいます。神様のみことばだけを信頼しましょう。ダビデは、死の陰の谷でも乏しいことはないと告白し、パウロもその信仰を持っていました。現場のイメージを自分勝手に持つのではなく、神様が勝利を大前提にして送られた霊的戦場だとしっかりと持ちましょう。

また、**信者は現場での勝利のすべての条件をすでに備えています。**十分な資格を持っている存在です。立場や能力とは関係ありません。十分な資格を与えるために、イエス様が十字架で死に、三日目に死の力を打ち破ってよみがえられ、天に上り、万軍の主としておられ、聖霊で私たちの内にいて、ワンネスとなってくださいます。うわべにまどわされずに、聖霊が宿る神の神殿であるから、これで十分だと確認しましょう。すべて満たす方によって満たされている、キリストの

からだなる教会です(エペソ 1:23)。世の終わりまでいつもともにいてくださいます。信じるすべての人に、蛇とさそりを踏みつける権威をくださいました。天の御使いが手伝っています。世の光、王である祭司だと言われています。イエス様がそのように造り変えてくださいました。ですから、イエス様が最後に「知らなくても良い」と、古い枠は壊して捨てなさいと言われたのです。ただ聖霊が臨むとき証人になります。なにを食べるか飲むかで悩むのではなく、**イエスの証人という新しい枠**になっています。それで、十分なのです。自分の弱さや足りなさで、自己評価をしないようにしましょう。

信者に求められるテーマは、自分の現場を喜び、勝利を大前提に見るイメージに変えることです。天の御国は攻める者のことになると言われて

います(マタイ 11:12)。それは、積極的な姿勢をとりなさいということです。恐れ、不安、まよいなく、必ず勝利するので、神様の時刻表を忍耐を持って待つのです。希望の中で期待しつつ祈りましょう。それが積極的に攻めることです。現場は勝利を大前提に送られていて、勝利する条件はすでに備わっていることを、繰り返して確認しましょう。そうすれば暗やみが砕かれて、いのちの運動が起きます。これを確信して、祈りを休むことなく、あきらめないことが、天の御国を攻めることです。イメージを変えて、神の国に対して攻める者となりましょう。そのとき、キリストの栄光が望まれていることを、あきらかにしてくださいませる時が来るでしょう。(http://jremnant.com に音声と動画が出ています)

#### 士師記 4：4-9 現場のイメージ

なるほど/ 現場に対する信者の誤ったイメージを脱ぎ捨て、信者の現場は勝利を前提に神様が許されたプレゼントであることが分かる時、現場灯台の実を結ぶ主人公になる。  
ならば/ 現在許されている現場を宣教地と見て感謝し、攻める姿勢で、忍耐と共に祈ろう。現場灯台を意識し、味わい、期待しよう。

#### インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年8月18日)

##### 1部礼拝：からし種運動 (マタ 13：31-32)

イエス様がすでに結論を出して私を召されたために、その結論を握って早く落とし穴、枠、ワナから逃れて、神様のみことばを聞くようにしてください感謝します。御国の福音を確信して、いのちある者としてのいのち運動を味わい、サタンを打ち砕いてサタンをひれ伏させますように。御国の福音の力を握った私一人のゆえに、一つの家系、一つの地域、私たちの教会が生きるみわぎを味わいますように。福音運動はいのち運動であることを知って、からし種の契約を握った私を通して世界を生かすいのち運動が起きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

##### 2部礼拝：パン種運動 (マタ 13：33)

「私」が主人ではなく、キリストが主人になり、パン種のように福音の力の中で、目に見えないレムナント運動をするようにされて感謝します。レムナントが行く場所ごとにキリストの中ですべての答えを見つけて、森を作るみわぎを起こしますように。レムナントが行くすべての過程の中で、癒しのみわぎが起きますように。レムナントの目標はサミットであることを知って、だれも見ることができないことを見て、行くことができない場所に行き、することができないことをしますように。ただ、唯一性、再創造の証人として生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。